

家具×デザイン

森をはぐくむ

1993年、巨大台風に襲われた大分県の
日田地方で住宅10万棟分の杉が倒れました。
家具デザイナーの小田原健氏は、
その風倒木の活用活動から、
国産材のスギ、ヒノキ、カラマツなどの針葉樹で
家具製作に取り組んできました。
今回は、実物の家具に触れながら、
家具製作による森の再生を学びます。



家具×デザイン 森をはぐくむ

講師：小田原 健氏

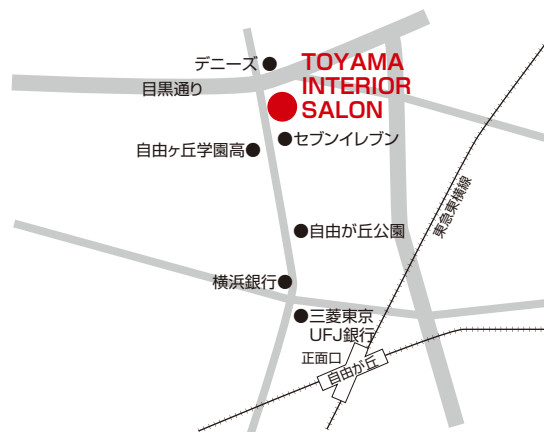
(一社)ARTISAN日本デザインセンター代表
NPO法人職人の森デザインセンター相談役

日時：平成30年3月9日(金)

17:00~19:00(懇親会とも)

会場：TOYAMA INTERIOR SALON

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-2-12
東急東横線自由が丘駅正面口徒歩15分



参加費：会員500円/一般1,000円/

新入会員・学生無料

定員：20名

申込み：①~⑤を明記の上、メールにてお申込みください

- ①講演名称
 - ②氏名(フリガナ)
 - ③会員番号
 - ④メールアドレス
 - ⑤連絡先電話番号
- (一社)神奈川県建築士会

yokohama-g@kanagawa-kentikusikai.com

小田原 健 profile

(一社)ARTISAN日本デザインセンター代表
NPO法人職人の森デザインセンター相談役

- 昭和33年 吉村順三氏に師事し、設計協力
- 昭和43年 東京芸術大学美術学部建築科講師。平成元年に至る
- 昭和50年 木曾三岳木工所指導 奥村昭雄氏(東京芸術大学名誉教授)工房
- 昭和51年 日本楽器家具事業部を指導
- 昭和60年 株式会社ベル研究所設立
- 平成5年 埼玉県 職人の森共同組合の運営を指導
日田杉の有効利用の指導 「風倒木への仕事」展企画
- 平成6年 ジェトロ 派遣指導員(フィリピン家具産業育成)
- 平成7年 OMソーラー協会製品開発
スウェーデンFSC材松材製作デンマーク
- 平成10年 埼玉県技術研究所の要請で西川材有効利用指導
(協)フォレスト西川
- 平成14年 神奈川県産材開発指導 神奈川県建具協同組合
- 平成15年 長野県 森世紀プロジェクト発足
森世紀工房 代表親方就任 信州唐松材有効利用
- 平成16年 世界初FSC認定ピアノをデザイン
花博にて発表 おわせFSC松材
橘学園高校美術部講師
JICA ODA技術指導員(タイ国スラタニ県で技術、デザイン指導)
- 平成28年 建築士会より伝統的技能者表彰を受ける



yokohama-g@kanagawa-kentikusikai.com

主催：(一社)神奈川県建築士会 横浜支部・技術情報委員会 後援：(公社)日本建築家協会 JIA神奈川